

缶バッチ制作時の注意事項

バッチ素材は正しくセットされていますか？

1. バッチの下パーツは内側を上にして、上パーツは表側を上にしてセットします。「缶バッチの作り方」を参考にして正しく行ってください。
2. バッチの上パーツは、金属のリングに合わせて水平になるように丁寧にセットしてください。
3. デザインシートと透明シートはホルダーからはみ出さないように丁寧にセットしてください。

台座パーツを本体に挿入するとき

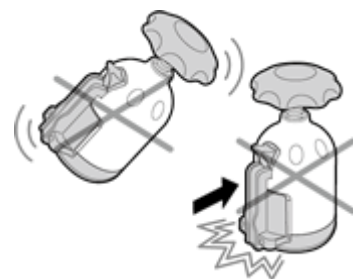
1. セットした素材がずれたり、上パーツが磁石にくっついて曲がってしまわないように、台座パーツはやさしく丁寧に本体に挿入してください。
2. 台座パーツを本体に挿入するときに、大きく振動させたり、強い衝撃を与えたりすると中でセットした素材がずれてしまう場合があります。その時は一度台座パーツを取り出して、素材が正しくセットされているか再度確認してから作業を進めてください。



3. 台座パーツをセットしてから、ハンドルを回し始めるまでに本体を横にしたり、ゆすったりすると、中でセットした素材がずれてしまう場合があります。台座パーツを本体に挿入したら、本体は揺らさず真っ直ぐのままハンドルを締めていってください。
4. 時期や使用環境によって、静電気の影響でシート素材がずれてしまう事があります。透明シートやデザインシートが手や Can バッチ good!本体にくっついたたりした場合は、静電気が発生しています。部屋を加湿する等して、静電気が発生しづらい環境で作成してください。
5. 静電気を帯びていると右図のようにシート素材が本体に貼りついてしまう事があります。再度、シート素材を正しくセットし直してください。

ハンドルを回す時は

1. 正面の切り替えレバーが正しい位置にあるかご確認ください。1 回目は右側の○にレバーがある事を、2 回目は左側の○○にレバーがある事を確認してからハンドルを締めて行ってください。
2. ハンドルを締める時は、カチカチっとなるまでしっかりと回してください。
3. 急いでハンドルを回すとバッチがうまく出来ないことがあります。ハンドル操作はゆっくりと確実に行ってください。
4. ハンドル操作中に、誤って切換えレバーが動かないように注意してください。
5. 台座パーツをセットしたら本体を持ち上げたり、斜めにしたり、衝撃を与えたりしないでください。



缶バッチのデザインシートを印刷するとき

1. デザインシートを印刷する用紙は「B5」に設定してください。
2. 「デザインシート」を印刷する際は必ず倍率を 100% (実際のサイズ) に設定されている事をご確認ください。

その他

1. 一度失敗したバッチ素材を再利用しないでください。バッチが作れないだけでなく本体の故障の原因となります。
2. 使用する絵素材の紙は本体セットに同梱されているデザインシートと同等か薄いものを使用してください。デザインシートより厚い紙や固い紙、布などを使用するとカンバッチがうまく出来ないことがあります。